



< 東京都「大学等と連携した観光振興への理解促進事業」 >

公開シンポジウム

池上彰と語る「東京の未来・旅の未来」

開催日程

2021年11月26日（金曜日）18:30～20:30

内容

観光の産業としての価値や将来性等をわかりやすく発信し、都民の観光振興への理解を促進することを目的としたシンポジウムを開催する。観光による経済効果や観光振興推進の意義・メリット等について再確認するとともに、池上彰氏をファシリテーターとして、「観光地としての東京」の将来」をテーマに東京の魅力を再発見する。

トークテーマ① 東京経由はおもしろい ～東京で生まれる新たな価値～

トークテーマ② 東京に来れば世界がわかる ～多様性に溢れた都市 東京～

トークテーマ③ コロナ後の観光 ～観光振興の影響・メリット～

パネリスト：池上 彰氏（立教大学客員教授）

宮田 崇氏（株式会社地球の歩き方『地球の歩き方』編集長）

工藤 里紗氏（株式会社テレビ東京プロデューサー）

村上 和夫氏（立教大学名誉教授） 他

アシスタント：角谷 暁子氏（株式会社テレビ東京アナウンサー）

開催場所

オンライン開催（YouTube LIVE および LINELIVE）

対象者

都内に在住・在勤または在学の方（定員はありません）

参加費

無料

申込期間

2021年11月11日（木）～2021年11月25日（木）

申込方法

シンポジウム専用フォーム（URL または QR コード）よりお申し込み下さい。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeaXZCuuM8Rd2823A9NwNBqR9Qm9dRSmEgSq7>

[hE0L_rmWQt_w/viewform](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeaXZCuuM8Rd2823A9NwNBqR9Qm9dRSmEgSq7/hE0L_rmWQt_w/viewform)



お問い合わせ：ritourism@rikkyo.ac.jp まで

立教大学観光研究所「大学等と連携した観光振興への理解促進事業」事務局（電話での問い合わせ・申込みは受け付けません）

パネリスト・プロフィール

池上 彰（いけがみ・あきら）

ジャーナリスト。1950年長野県松本市生まれ。3歳で東京へ。1973年NHKに記者として入局。松江、呉での勤務を経て東京の報道局社会部へ異動。1994年から2005年まで「週刊こどもニュース」の"お父さん"。2005年に独立。2016年4月から立教大学客員教授。

宮田 崇（みやた・たかし）

株式会社地球の歩き方『地球の歩き方』編集長。昨年、シリーズ初の国内版『地球の歩き方 J01 東京』を発行し、今年女子旅の aruco 東京で楽しむシリーズも発行。また、「旅の図鑑シリーズ」など『地球の歩き方』とは別のシリーズも発行し、コロナ禍で新機軸を打ち出す。

工藤 里紗（くどう・りさ）

株式会社テレビ東京プロデューサー。2003年にテレビ東京に入社後、『昼めし旅』『シナぷしゅ』『生理 CAMP』『極嬢チカラ』『アラサーちゃん』『インバスターズ』などヒット番組を多数手がける。映画『ぼくが命をいただいた 3日間』監督、書籍『生理 CAMP』、子供向け経済ボードゲーム『マネーモンスター』開発（11月11日発売予定）。

村上 和夫（むらかみ かずお）

立教大学名誉教授。観光事業論。旅行経験や生活環境から「旅の楽しさ」が創られる事を研究し論文多数。高品質の日本製品、可愛らしさを伝えるアニメなどが日本の都市生活への世界からの関心を増大し、訪日客増にも結び付いている事を研究。

〈東京都「大学等と連携した観光振興への理解促進事業」について〉

将来にわたって持続可能な観光の実現に向けて、都民の旅行者受入れ気運の醸成や将来の観光産業の人材確保が求められます。

本事業は、東京都と大学等が連携して、観光振興への理解促進を目的としたシンポジウムを実施することにより、経済効果や都民への還元といった観光振興を進めることの意義・メリットなど、観光の産業としての価値や将来性等をわかりやすく発信し、都民等に訴求することを目的としています。

主催

立教大学観光研究所